

令和3年度 東御市まち・ひと・しごと 創生総合戦略 KPI実績

「◎」・・・順調(実績が目標値の100%以上) 「○」・・・概ね順調(実績が目標値の99%~75%) 「△」・・・やや遅れている(実績が目標値の74%~50%) 「×」・・・遅れている(実績が目標値の49%以下) 「―」・・・現段階では実績が表せないもの

Table with columns: 基本目標, 基本施策等, KPI, 担当課, 年度別目標/実績 (2020-2024), 2021達成状況, 単年度目標が未達成の場合は理由を付記し、今後の展開について記載すること, 進捗率, 進捗状況, 担当課所見・進捗が遅れている理由・今後の展開. Rows include categories like '基本目標I', '働く場の創出と拡大', '地域ブランドの振興と関連産業の育成', '基本目標II', '観光振興による交流人口の創出・拡大', and '地域資源を活用した個人や企業との関係人口の創出・拡大'.

基本目標	基本施策等	KPI	担当課	年度別目標／実績【上段:目標、下段:実績】					2021達成状況	単年度目標が未達成の場合は理由を付記し、今後の展開について記載すること	進捗率	進捗状況	担当課所見・進捗が遅れている理由・今後の展開
				2020	2021	2022	2023	2024					
	東御市への移住・定住の促進	県外からの転入者数(累計)(暦年) 【東御市民課集計】 基準:379人(2018年) 目標:2,200人(2024年) 毎年+440人 累計2,200人(2024年)	企画振興課	440人	880人	1,320人	1,760人	2,200人	△	当市も含め、県内の大部分の市町村(19市21町32村)で人口減少(転入者数-転出者数+その他増減数)が進んでいる。	73.6%	△	
		空き家バンクの契約件数(累計) 【東御市企画振興課集計】 13件(2018年)⇒65件(2024年) 毎年+13件 累計65件(2024年)	企画振興課	13件	26件	39件	52件	65件	◎			119.2%	◎
基本目標Ⅲ 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる	基本目標Ⅲ 数値目標	合計特殊出生率 【東御市人口ビジョン】 基準:1.69(2018年) 目標:1.71(2024年)	健康保健課	1.69	1.70	1.70	1.71	1.71	○		81.9%	○	不妊治療補助金制度を引き続き継続する。
		18歳未満の子どもを育てている世帯数 【東御市民課集計】 基準:2,663世帯(2019年) 目標:現状値以上(2024年)	子育て支援課	2,663世帯	2,663世帯	2,663世帯	2,663世帯	2,663世帯	○	出生数の減少による。	97.1%	○	
	出合いの場の創出	増婚件数 【東御市の統計】 基準:122件(2018年) 目標:125件(2024年)	子育て支援課	123件	123件	124件	124件	125件	○		94.2%	○	令和2年度からは上田地域定住自立圏で婚活のイベントを開催した。今後も結婚支援体制の連携強化を図るため、上田地域定住自立圏でイベントを開催する。
		子育て支援センター事業の利用者数(延べ人数) 【東御市子育て支援課集計】 基準:17,857人(2018年) 目標:18,150人(2024年)	子育て支援課	17,916人	17,974人	18,033人	18,091人	18,150人	△	コロナウイルス感染拡大防止のため、子育て支援センターを休館した時期や、再開後も密をさけるため受け入れ親子数の制限をしているため、利用者数が減少した。	55.5%	△	
	出産・子育て支援の充実	25～44歳の女性の就業率 【国勢調査・RESAS】 基準:73.8%(2015年) 目標:78%(2024年)	子育て支援課	74.6%	75.5%	76.3%	77.2%	78.0%	○		91.0%	○	就労を希望する子育て中の女性を対象に、就労に関する様々な不安や相談に対応し、安心して就職活動ができるよう引き続き支援する。
		「女性のための就労相談会」相談者数 【東御市子育て支援課集計】 基準:23人(2018年) 目標:40人(2024年)	子育て支援課	26人	30人	33人	37人	40人	×	コロナウイルス感染拡大防止のため、就労相談事業が中止になることもあり、相談者数が減少した。今後、子育て支援センターでの相談に限らず、コワーキングスペース「えべや」との連携により相談者を増やす。	20.1%	×	
		妊産婦相談訪問実施率 【東御市健康づくり計画 後期計画】 基準:93%(2018年) 目標:95%以上(2024年)	健康保健課	93.4%	93.8%	94.2%	94.6%	95.0%	○		95.9%	○	リモートによる相談を含め、妊産婦への接触の機会を確保する。
		子育てについて相談できる友人や場が無いと感じる親の割合(乳児家庭全戸訪問時間診) 【東御市健康づくり計画 後期計画】 基準:4.9%(2018年) 目標:4.5%未満(2024年)	健康保健課	4.8%	4.7%	4.7%	4.6%	4.5%	○		97.0%	○	妊娠期からの切れ目ない支援を行い相談しやすい体制を継続する。
		東御市に対する評価(住みよさランキング) 【東洋経済 都市データパック】 基準:223位(2019年) 目標:223位以上(2024年)	企画振興課	223位	223位	223位	223位	223位	×	目標値には達していないが、昨年度(413位)から順位は向上している。4つの指標のうち安心度(交通事故者数、刑法犯認知件数)の上昇がみられる。	68.2%	×	
	基本目標Ⅳ 数値目標	東御市は住みよいと感じる市民の割合 【東御市まちづくりアンケート】 基準:80.0%(2018年) 目標:85%(2024年)	企画振興課	81.0%	82.0%	83.0%	84.0%	85.0%	-	アンケート未実施。令和4年度事業として行う。	0.0%	-	
		地域づくり協議会が主催する地域づくり活動への参加者数 【東御市地域づくり支援室集計】 基準:445人(2018年) 目標:670人(2024年)	地域づくり支援室	490人	535人	580人	625人	670人	△	コロナ禍における第6波及びまん延防止措置の影響による活動中止により目標に至らなかった。	57.4%	△	
	新たな視点で取り組む、安心して暮らせる地域づくり	地域づくり組織に占める若者世代(20～40代)の割合 【東御市地域づくり支援室集計】 基準:30%(2018年) 目標:50%(2024年)	地域づくり支援室	34.0%	38.0%	42.0%	46.0%	50.0%	○		73.7%	○	
公共交通乗車人員総数(鉄道・バス・デマンド) 【東御市商工観光課集計】 基準:1,839人/日(2018年度) 目標:現状値維持		商工観光課	1,839人/日	1,839人/日	1,839人/日	1,839人/日	1,839人/日	○	定時定路線バスの赤字線については、スクールバス利用の乗車人員数はカウントしていません。デマンドの利用啓発PVを作成し、病院や市民課窓口等で放映しました。	78.4%	○		
地域で活躍する人材の育成・確保	地域や社会をよくするために何をすべきかを考えたことがある児童生徒の割合 【全国学力・学習状況調査】 基準:小学生52.9% 中学生38.9%(2018年) 目標:全国平均値以上	未実施	52.40%	2022全国平均値	2023全国平均値	2024全国平均値	◎		113.7%	◎			
		未実施	59.60%										
		未実施	43.80%	2022全国平均値	2023全国平均値	2024全国平均値	○		93.8%	○			
		未実施	41.10%										
広域連携によるまち・ひと・しごと創生の	オフサイトミーティングを活用した事業実施数(累計) 【東御市企画振興課集計】 基準:0件(2019年) 目標:4件(2024年) 累計4件(2024年)	企画振興課	1件	1件	2件	3件	4件	×		0.0%	×	市民まちづくり会議での事業、ファンクラブサイトアンバサダー、ウィキペディアタウンプロジェクトの推進により事業実施を目指す。	
	千曲川ワインバレー特区内収穫量 【千曲川ワインバレー特区内連絡協議会集計】 基準:259トン(2018年) 目標:389トン(2024年)	6次産業化推進室	285トン	311トン	337トン	363トン	389トン	○	2021年4月に発生した凍害などの気象災害の影響により、ぶどうの生産量が減少したことが主な要因。	76.2%	○		
	高地トレーニングエリアを活用したスポーツ合宿団体数 【東御市文化スポーツ振興課集計】 基準:90団体(2018年) 目標:120団体(2024年)	文化スポーツ振興課	96団体	102団体	108団体	114団体	120団体	◎	リピーターに加え、新規団体も増えてきている。今後も新規団体の獲得を図ってきたい。	159.8%	◎		
			110団体	163団体									